

秦野ビジターセンター 【〒259-1304 秦野市堀山下1513 TEL 0463-87-9300 FAX 0463-87-9311】

●企画展「これが私の丹沢 ～十人十色 登山者の思い～」

登山者へのアンケートをもとに、丹沢の魅力や丹沢への思いなどを紹介します。

開催期間：平成21年1月10日（土）～平成21年3月31日（火）

開館時間：8:30～16:30

休館日：月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日（土曜、日曜は開館）、
年未年始（12月29日～1月3日）

入館料：無料



県立ビジターセンター
もよおし案内

宮ヶ瀬ビジターセンター

【〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15
TEL 046-288-1373 FAX 046-288-1162】

●自然教室「春を探しにハイキング
～南山に行く～」

宮ヶ瀬湖の北側にある南山（標高差約240m）に登ります。
山歩きや自然観察を楽しみながら、春の訪れを感じましょう！

実施日：平成21年 3月20日（金・祝）

時間：9:00～15:00頃

募集人数：小学生以上30名（小学生は保護者同伴）

*応募者多数の場合は抽選

集合：鳥居原ふれあいの館
（相模原市津久井町鳥屋）

解散：県立あいかわ公園（愛川町）
参加費：1人300円（資料代、保険代）
締切：2月26日（木）



** 自然教室申込み方法 **

往復はがきかFAX（返信FAX番号明記）に、行事名、参加者全員の氏名、年齢、性別、住所、
電話番号を明記して、各ビジターセンターへ締切日必着でお送りください。
（詳しくは返信でお知らせします）

丹沢湖ビジターセンター

【〒258-0202 山北町玄倉515
TEL 0465-78-3888 FAX 0465-78-3777】

●自然教室「野鳥観察はじめての一步」

野鳥観察はじめての方集まれ！
丹沢湖周辺で楽しく野鳥を観察します。



実施日：平成21年2月8日（日）

時間：9:00～16:00頃

募集人数：小学生以上30名（小学生は保護者同伴）

*応募者多数の場合は抽選

場所：丹沢湖周辺 *ビジターセンターから貸切バスで移動

参加費：1人300円（資料代、保険代）

締切：1月24日（土）

共催：山北町

編集・発行 財団法人 神奈川県公園協会自然公園課

後援：丹沢大山自然再生委員会

〒231-0027横浜市中区扇町3-8-8関内ファーストビル6階

TEL：045-651-0931（都市公園課・自然公園課）FAX：045-651-0932

自然公園課：sizenkouen@kanagawa-park.or.jp

ホームページ <http://www.kanagawa-park.or.jp/>

この通信を上記のホームページで見ることが出来ます。

2009

1月号
No.64

～自然公園から季節のたよりをお届けします～

神奈川県自然公園だより

丹沢大山国定公園

県立丹沢大山自然公園

県立陣馬相模湖自然公園

富士箱根伊豆国立公園

宮ヶ瀬ビジターセンター

清川村宮ヶ瀬940-15
TEL 046-288-1373



宮ヶ瀬湖から見る雪の山並み



鳥居原から白馬尾根をのぞむ

「宮ヶ瀬の雪景色」

宮ヶ瀬周辺も毎年何回かは一面の銀世界になります。
私はそんな日がとても楽しみです。

そんな雪の日のお勧めを少しだけ紹介させて下さい！

一つ目は、ビジターセンターから湖越しに見える山並み！

二つ目は、雪が積もった朝一番に雪原や林の中を歩いてみると・・・、

そこには様々な動物の足あとが！動物たちの活動の様子がはっきりと

見えてきます。普段は見られない、小さな野ネズミやニホンリスの足あとまで見られたりします！

最後に、丹沢の山稜に雪が積もっていれば、蛭ヶ岳北東方向に白馬が現れます！

ビジターセンターから約2キロほど離れた、宮ヶ瀬湖畔にある鳥居原園地から見る事が出来ます！

冬の宮ヶ瀬へも是非いらして下さい！路面が凍結しますので、十分ご注意下さい。（柳川）



雪の上のノウサギとノネズミの足跡

秦野ビジターセンター
 秦野市堀山下1513
 TEL 0463-87-9300



「表丹沢雪化粧」

塔ノ岳山頂（12月14日）

12月12日に丹沢臨時警備派出所の開所式が行われ、丹沢の山々も秋の登山シーズンから本格的な冬へと移っていきます。

そして、12月14日には、1000m以上の山々で初冠雪となり、山々を白く染め上げました。

これから雪や氷に覆われていく山々は、一日でもかなりの変化があり、いろいろな姿を見せてくれます。山々を真白に染める霧氷や雪、水滴かと見間違えるように枝や冬芽にくっついた氷の世界。また、寒く凍った中、餌を探して動くイキモノたちの姿。晴れたり曇ったり、天気次第であつという間に溶けてしまったり…。

雪と氷の造形の美しさや冬の厳しさは、それに耐えた後の春の素晴らしさも感じさせてくれます。

そんな山はとても魅力的ですが、夏場とは違った面で慎重に行動しなければならない、危険な箇所も増えてきます。

地図やヘッドライト、行動食など山行の必需品だけでなく、冬の装備（アイゼン、防寒着など）は必ずお持ちになり、余裕をもった時間配分を心がけて、楽しんでください！



（篠島）



上：霧氷

左：ウソ、ニホンジカ

神奈川県自然環境保全センター
 かながわパークレンジャー
 TEL 046-248-6682

「丹沢・登山道巡視報告」

かながわパークレンジャーの方々からの巡視報告をお届けします。
 今回は、12月の報告の抜粋です。

<登山道情報> ぬかるみ注意！霜柱・霧氷情報

●12月6日（土）晴 気温：-1℃（10:30標高1200m）

コース：ヤビツ峠-三ノ塔

- ・晴れていれば眺めの良いコースです。
- ・この日は1100mあたりから霜がみられました（写真1：標高1,110m）。
- ・日陰は温度が上がらず、霜がとけないので滑りやすく、注意が必要です。
- ・日当たりの良い場所は霜がとけ、ぬかるむので歩きにくいです。（写真2：標高1,200m）
- ・二ノ塔と三ノ塔の間のコルは、道が狭くなっているので気をつけて通行してください（写真3：標高1,100m）。

●12月7日（土）東丹沢 大山三峰

コース：三叉路～金冷し

- ・新たな危険箇所は有りません。
- ・どんぐりがこの冬は少ない。
- ・小屋泊まりの登山者の話では霧氷が見れたそうです。

●12月14日（日）

（自然公園指導員さんからの情報）

- ・表丹沢・大山初冠雪。塔ノ岳山頂は積雪3～4cm程度。
- ・早朝からの雨（山は雪）で、西丹沢檜洞丸のツツジ新道線展望園地の少し下から積雪があり白銀の世界。



写真①：1100mあたりの霜



写真②：霜が溶けたぬかるみ



写真③：二ノ塔、三ノ塔のコル

丹沢湖ビジターセンター
 足柄上郡山北町玄倉515
 TEL 0465-78-3888

「手作り展示 ごらんあれ！」

ビジターセンターでは、丹沢の登山情報や自然情報の発信、自然教室などのイベントの開催だけでなく、館内の展示を通して、様々な発見が楽しめるように職員みんなで工夫を凝らし、手づくり展示を作製しています。

「冬は来館者が少なくて暇ですか？」なんてよく聞かれますが、実はこの時期こそ展示替えの大チャンス！とみんなで張り切って企画し、作製します。全部作りきれない時もちろんあります…。

館内に設置したアンケートには、「展示がいつ来ても同じ」と「いつも展示が変わっていて楽しいですね！」という両極端な回答をいただきます。この差は为什么呢？

おそらく前者は常設部分を重視しているのだと思います。常設展示は莫大な費用が掛かるため、なかなか全部は替えられませんが、少しずつ手を加えられる部分を作り替えています。その他のコーナーでは、繁忙期に大掛かりな展示替えはできませんが、季節替わり展示やミニ展示を作製しています。

後者は手づくり展示を実際に手で触れて、楽しんでくださっている方なのかな、と勝手に思っています。

ぜひ、みなさんもビジターセンターの手づくり展示を体験してみてください！（村上）



『木になる漢字』



『チャレンジ！立体パズル』

環境省箱根自然環境事務所
 足柄下郡箱根町元箱根旧礼場164
 TEL 0460-84-8727

「箱根火山 65万年前～現在に思いをめぐらせる」

①道路を分断する巨石（写真①）

湖尻から大涌谷の道路（大涌谷湖尻線県道735号）を上ってすぐの場所にあります。その名も「大石バス停」付近。この石は、約3100年前の神山の山体崩壊によって、岩などのなだれにのってここまで流されてきたものです。

②徒歩3分（写真②）①と同じと思われる石が芝生から頭を出しています。

③今もあがる噴煙（写真③）

立ち上る噴煙を見ると今でも活動している様子がよくわかります。人と火山の関わりを、大涌谷の硫黄のにおい・温泉・黒卵などで実感できるはずですよ。

冬は空気が澄んでいるため、お天気が良ければ遠くまで箱根の山々（地形）を見渡することができます。温泉に入れば体が温まり火山の恵みも実感できると思います。寒い季節だからこそ、箱根火山を知る絶好のチャンスです。

（早川）



写真①：大石の流れ山



写真②：箱根ビジターセンターから徒歩3分



写真③：大涌谷の噴煙